

成果指標				
成果指標	社会体育団体の活動状況			
指標設定の考え方	社会体育団体のスポーツ活動が効果的に行われたか			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	4000%	40	0	0
実績	37%	36%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>成果:伊予市体育協会競技団体・地域団体・少年団体の活動を支援し、社会体育の振興を図るとともに市民の健康増進に努めることができた。課題:所属団体個々のスポーツへの意識の高揚と活性化を目指すとともに、団体の積極的な活動を期待する。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>この事業は、体育活動を行なっている競技団体、地域団体、少年団体の活動を支援することにより、各団体の意識の向上を図り、スポーツ団体の活性化を目指すものである。各団体の活動は相対的に停滞気味のところが多く見受けられ、今後の積極的な活動に向けて支援をする必要がある。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題